

中央駅前に文化センターを要望する署名にご協力をいただいた皆様へ

前略 令和の年号になり早くも年末を迎えます。



この夏、中央駅前に文化センターを要望する署名にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。10月7日に、板倉市長に面会し、これまでに集約した3,400人の署名簿（現在も少しずつご署名くださる方がいる状態です）を持参し、皆様の思いを説明、中央駅前に文化センターを建設することを強く要望しました。板倉市長からは、即答を得ることはできませんでしたが、ニュータウン地区への文化施設の整備の必要性については、理解を得ることはできたと思っています。

現在、印西市は、UR跡地の活用策について、年明けにも対応方向を決めるとのことです。当会としても、印西市の検討状況を注視し、中央駅前に加えてUR跡地の活用策も含めて、引続き、音楽ホールや新コンセプトの図書館そして、防災拠点等の「文化政策の提言書」を作成し、実現に向けた取り組みを行っていくこととしています。（ニュータウン地区は現在も人口が増えており、そして中央駅は印西市の約40%の住民が利用しています。）

なお、文化ホール等の整備にあたり、印西市の財政状況を懸念する意見もありますが、当会の学習によりますと、全国共通の財政指標をもとにした印西市の財政健全度は、千葉県内で浦安市について2位、全国では18位、借金の高さを示す将来負担の指標でも、全く問題がありませんでした。また、データセンターや物流系の企業が誘致され、固定資産税収入は他市と比較して驚くほど安定し、健全財政を支えています。

財政が健全である今こそ、将来ビジョンを掲げ、市民と共に都市計画を立案し、実行していくリーダーシップが今まで以上に市に求められているのかもしれません。

当会としても、これまで以上にしっかりとした取り組みを行ってまいりますので、皆様におかれましても、是非とも、引き続き当会の活動へのご理解とご協力をお願いいたします。またご多用とは思いますが、もしよろしければ一緒に活動をしていただけましたら幸甚の至りです。

まずはご協力の御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

草々

令和元年12月

駅前文化センターを作る会